

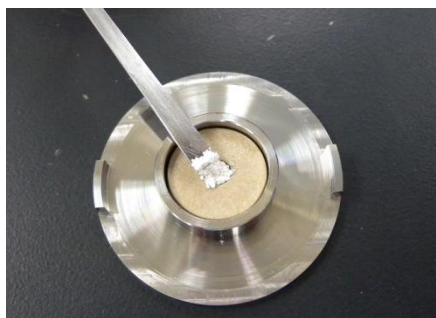
遠赤外領域のCsI錠剤法

遠赤外領域測定で用いるCsI錠剤法もTablet Masterを用いることで簡単に測定を行うことができます。従来のφ10の錠剤では成形時に油圧ポンプ・真空引きが必要ですが、Tablet Masterのφ5であればミニプレスで加圧成形でき、遠赤外線領域の測定がより簡単なものになります。

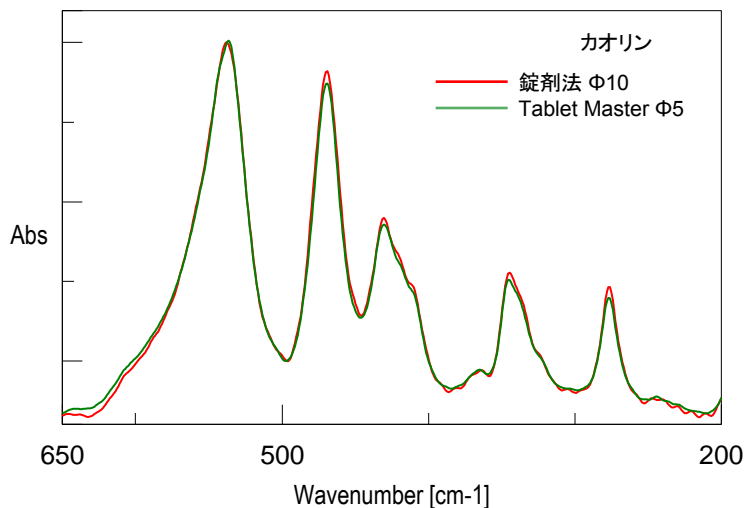
①CsIを粉末にする



②試料・CsIの粉末を詰める



③プレスする



Condition

透過法(φ5, BKG: CsI), 分解 4cm⁻¹, FT/IR-6000FV シリーズ

ClearDisk(φ5mm)



Master's Memo

- KBr錠剤法同様、試料は山盛り程度に詰めて表面をならし、プレスすると透明度が高く、干渉縞のない錠剤が得られます。